

# 雨水溝の管理について

質問(相馬大蔵議員)市街地における道路雨水溝の管理について伺います。

答弁(市長)市街地の市道には、雨水を排水する雨水溝を整備しております。雨水溝につきましては、交通渋滞の場所や狭隘な道路等に歩行者の安全確保のため雨水溝にふたを設置する側溝の整備を実施しており、市は市道を管理するとともに、雨水溝もあわせて管理しております。

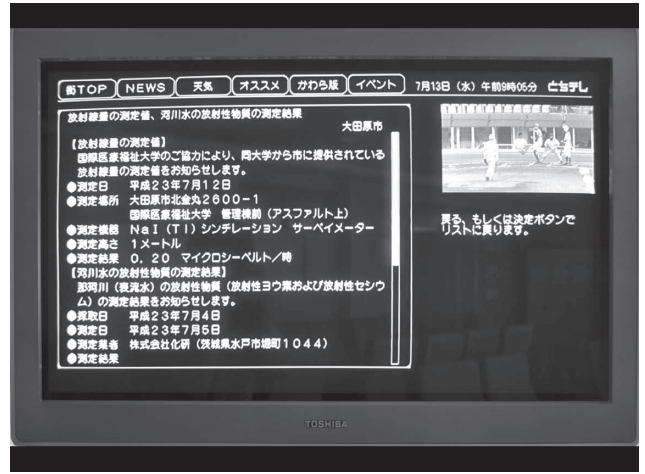
雨水溝の管理は、職員による道

路の巡回パトロール、市民からの情報提供等を受けてまして、現地を確認して対応しております。

従来はU字溝の側溝にコンクリート蓋板を布設するものが一般的な施工でありました。しかし、住宅密集地等では、道路幅員が狭隘なため、側溝蓋板に車輪が乗ってしまい、かたつきによる騒音の防止のために、近年では開口部分が狭く、かたつき音が出ない構造の都市型側溝を多用して施工しております。その側溝については、



都市型側溝による施工箇所(鶯谷公園前)



とちぎテレビを利用したデータ放送画面

# 放射能に関する対応について

質問(八木英子議員)放射線に関する市民への情報提供について伺います。

答弁(市長)市民の皆様への情報提供につきましては、広報「おおたわら」、市のホームページ、携帯電話サイトなどのほか、テレビ・ラジオ放送による情報発信に努めてきたところでありますが、このたびの東日本大震災に伴う放射線情報につきましては、市民の皆様最新の情報を提供することを考慮した結果、市のホームペー

ジを中心とした情報発信を実施しているところであります。また、市のホームページを見ることが困難な市民の皆様への情報提供につきましては、市立小中学校を初め各公共施設において放射線情報を記載した紙の張り出しを実施してまいりました。

また六月一日から市に関する新たな情報発信手段として、とちぎテレビのデータ放送を活用し、文字情報の配信を開始しました。今後は従来からの情報媒体とあわせて、それぞれの特性に合った情報発信に努めてまいりたいと考えております。

の水中放射性物質濃度の測定結果を一週間ごとに掲載をいたしております。

市ホームページ上で発信している情報につきましては、市内五カ所の地下水及び北那須水道用水の水道水に含まれる放射性ヨウ素及び放射性セシウムなど

を初め各公共施設において放射線情報を記載した紙の張り出しを実施してまいりました。